※令和４年度以降入学生用

学校番号	103

令和８年度　国語科

教科	国語	科目	文学国語	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	新文学国語　（三省堂）						
副教材等	読解を深める　現代文単語（桐原書店）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

○授業では、課題に対して、自ら考え、周りの人と協働で考える活動を行います。
○より一層、様々な文章を「読む能力」を向上させるとともに、意思を伝えるための「書く能力」をしっかりと身に付けてください。
○家庭学習における課題は、定期的に提出してもらいます。最後まであきらめずに取り組みましょう。
授業中のノートについては板書を書き写すだけでは、評価の対象になりません。授業のポイントや自身で気付いたことやクラスメイトの発言した内容などをノートの枠外に記入していきましょう。

2　学習の到達目標

言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を次のとおり育成することをめざす。
【知識及び技能】
生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めることができるようにする。
【思考力、判断力、表現力等】
論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。
【学びに向かう力、人間性等】
言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	生涯にわたる社会生活に必要な国語について、その特質を理解し適切に使っている。	「書くこと」，「読むこと」の各領域において，生涯にわたる社会生活における他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしている。	言葉を通じて積極的に他者と関わったり、思いや考えを深めたりしながら、言葉のもつ価値への認識を深めようとしているとともに、言語感覚を磨き、言葉を効果的に使おうとしている。

※令和４年度以降入学生用

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
1学期	文学の想像力を捉える ［教材］ ・現実と非現実の境界に遊ぶ 「月火水木金土日」 ・古典文学の魅力と向き合う 「源氏物語－北山の垣間見」 ・想像力と創造力のつながりを捉える 「創造への畏敬－大和路をゆく」	a:言葉には、想像や心情を豊かにする働きがあることを理解している。 b(書):設定した題材に関連する複数の作品などを基に、自分のものの見方、感じ方、考え方を深めている。 c:言葉には、想像や心情を豊かにする働きがあることを理解したり、文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開、描写の仕方などを的確に捉えたりすることに向けた粘り強い取り組みを行う中で、自らの学習を調整しようとしている。	ワークシート ノート 定期考査	ワークシート ノート 定期考査	ワークシート ノート 振り返りシート
	表現の宝さがし ［教材］ ・素材を吟味し、すぐれた表現を追求する 「言葉の不思議」	a:文学的な文章における文体の特徴や修辞などの表現の技法について、体系的に理解し使っている。 B(読):文学的な文章を書くために、選んだ題材に応じて情報を収集、整理して、表現したいことを明確にしている。 c:文学的な文章における文体の特徴や修辞などの表現の技法について、体系的に理解し使ったり、文学的な文章を書くために、選んだ題材に応じて情報を収集、整理して、表現したいことを明確ｎしたりすることに向けた粘り強い取り組みを行う中で、自らの学習を調整しようとしている。	ワークシート ノート 定期考査	ワークシート ノート 定期考査	ワークシート ノート 振り返りシート
	言語文化の可能性を追求する ［教材］ ・読みを他の方法で表現する 「鞄」 ・作品とメディアについて考える 「竹取物語－かぐや姫の昇天」 ・文学のもつ社会的な広がりを考える 「ピクニックの準備」 「映画「夜のピクニック」」	a:文学的な文章やそれに関する文章の種類や特徴などについて理解を深めている。 B(書):設定した題材に関連する複数の作品などを基に、自分のものの見方、感じ方、考え方を深めている。 c:文学的な文章やそれに関する文章の種類や特徴などについて理解を深めたり、設定した題材に関連する複数の作品などを基に、自分のものの見方、感じ方、考え方を深めたりすることに向けた粘り強い取り組みを行う中で、自らの学習を調整しようとしている。	ワークシート ノート 定期考査	ワークシート ノート 定期考査	ワークシート ノート 振り返りシート

※令和４年度以降入学生用

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
2学期	言葉でスケッチ ［教材］ ・五感で感じたことを言語に表現する 「ミュシャ、ゴッホ、河鍋暁斎、モネの絵画作品」	a:文学的な文章やそれに関する文章の種類や特徴などについて理解を深めている。 B(読):文章の構成や展開、表現の仕方などについて、伝えたいことや感じてもらいたいことが伝わるように書かれているかなどを吟味して、文章全体を整えたり、読み手からの助言などを踏まえて、自分の文章の特長や課題を捉え直したりしている。 c:文学的な文章やそれに関する文章の種類や特徴などについて理解を深めたり、文章の構成や展開、表現の仕方などについて、伝えたいことや感じてもらいたいことが伝わるように書かれているかなどを吟味して、文章全体を整えたり、読み手からの助言などを踏まえて、自分の文章の特長や課題を捉え直したりすることに向けた粘り強い取り組みを行う中で、自らの学習を調整しようとしている。	ワークシート ノート 定期考査	ワークシート ノート 定期考査	ワークシート ノート 振り返りシート
	時代を越えて生きる古典文学を温(たず)ねる ［教材］ ・人間に対する考え方を深める 「雨月物語－浅茅が宿」 ・自然に対する見方を深める 「方丈記－養和の飢饉・大地震」 ・社会に対する見方を深める 「古潭」 ・文学から世界への見方を深める 「「虫めづる姫君」の観察眼」	a:文学的な文章を読むことを通して、我が国の言語文化の特質について理解を深めている。 b(読):作品に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉えるとともに、作品が成立した背景や他の作品などとの関係を踏まえ、作品の解釈を深めている。 c:文学的な文章を読むことを通して、我が国の言語文化の特質について理解を深めたり、作品に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉えるとともに、作品が成立した背景や他の作品などとの関係を踏まえ、作品の解釈を深めたりすることに向けた粘り強い取り組みを行う中で、自らの学習を調整しようとしている。	ワークシート ノート 定期考査	ワークシート ノート 定期考査	ワークシート ノート 振り返りシート

※令和４年度以降入学生用

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
2学期	空間を越えて生きる翻訳文学の価値を見つける ［教材］ ・人間についての考え方を深める 「星の王子さま」 ・社会とのつながりについて考えを深める 「藤野先生」 ・人類に共有される課題について考えを深める 「ナガサキの郵便配達」 ・異文化との交流の意義について考えを深める 「卵を抱きながら。もしくは、くせになる翻訳。」	a：文学的な文章を読むことを通して、我が国の言語文化の特質について理解を深めている。 b(書)：作品の内容や解釈を踏まえ、人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を深めている。 c：文学的な文章を読むことを通して、我が国の言語文化の特質について理解を深めたり、作品の内容や解釈を踏まえ、人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を深めたりすることに向けた粘り強い取り組みを行う中で、自らの学習を調整しようとしている。	ワークシート ノート 定期考査	ワークシート ノート 定期考査	ワークシート ノート 振り返りシート

※令和４年度以降入学生用

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
3学期	自分と未来をつなぐ文学の魅力を探る ［教材］ ・人間のもつ本性について考える 「山椒魚」 ・人間の存在について考える 「珊瑚のリング」 ・人生の未来図について考える 「旅する本」 ・言葉を通してつながることについて考える 「文学の未来」	a:文学的な文章を読むことを通して、我が国の言語文化の特質について理解を深めている。 b(読):作品に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉えるとともに、作品が成立した背景や他の作品などとの関係を踏まえ、作品の解釈を深めている。 c:人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を豊かにする読書の意義と効用について理解を深めたり、設定した題材に関連する複数の作品などを基に、自分のものの見方、感じ方、考え方を深めたりすることに向けた粘り強い取り組みを行う中で、自らの学習を調整しようとしている。	ワークシート ノート 定期考査	ワークシート ノート 定期考査	ワークシート ノート 振り返りシート

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準[ｂ]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　１５　）時間

・書くこと　…　（　１０　）時間

・読むこと　…　（　４５　）時間